

夏の3本立て 第1号



月刊 元気モリモリレポート

森かれん京都市政報告

令和元年夏号 (vol.3)

皆様こんにちは。今年も暑すぎる夏がやってきました。議会も夏は常任委員会の他都市調査などを実施し、京都市以外で先進的な行政の取組を行う自治体へ出向し、京都市政へ生かす活動を行っています。今回はその他都市調査について皆様にご報告いたします。

■ 横浜市 にんしん SOS よこはま

私は前期の代表質問で「児童虐待死の約6割が0歳児であり、その内大多数が生まれてからすぐ亡れている」という事実を取り上げ、「妊娠中の母親のケア及びリスクの高い（特に貧困であり、母子手帳なしなど）妊娠の把握に全力で行政が努め、とっぴな妊娠でも行政にSOSを発信しやすい体制をつくるべき」と訴えてきました。前ふりが長くなりましたがこの「にんしん SOS よこはま」は365日休みなしで、時間も夜10時までと夜間にも相談窓口が設けられています。平日以外にも窓口を開設していることにより、「相談のしやすさ」が格段に上がり、相談件数も年々増加しています。京都市にも「妊娠ホッとせ」¹という頼みの相談窓口がありますが、平日のみで活用しやすさとは言えません。他都市の良い取組は積極的に取り入れていきたいです。

続きは“公立大学の
寄って講座”